

### 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



#### 桐山敬太郎

(神奈川/88期)

ここまで順調といえば順調なのかな。正直、ダービーに向けてっていうのがあるから、しっかりダービーを走ってその流れでこことも思ってる。(和田) 真久留や(郡司) 浩平がメインになるし、そこをサポートしながら主張しながら戦っていきたい。

#### 松井宏佑

(神奈川/113期)

S級のレースに慣れてきて、ある程度戦えるっていうのはつかめてきました。今回も、最低決勝に乗りたい。自分の仕事をしっかりして勝ち上がって行きたいです。競技の練習があるので、調整とかはできないんですけど、その中で仕上げて行きます



#### 山岸佳太 (茨城/107期)

鈴木竜と並ぶ関東の貴重な大砲。2月取手では逃げ切り優勝も果たしている。最近は決勝を外す場所が続いているが、4月大垣②⑤1着の最終日は上がり 11 秒2のまくりを出しており、デキは悪くなさそうだ。



#### 伏見俊昭 (福島/75期)

まだまだ差し脚は健在で、随所で存在感を発揮している。4月西武園の準決では早坂秀の逃げを利して、中村浩、石塚輪らを撃破した。過去にはグランプリ優勝もある走路でも一発を出せるか。



#### 河村雅章 (東京/92期)

1月立川記念で優参の後は一息だったが、3月小倉G3から3場所連続で初日を快勝と上向いてきている。キレのあるまくりが主戦法で、ここもしっかり好位を確保して仕掛けられれば大物食いがあってもいい。



## S級ブロックセブン

5/14 (最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」をコンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

地元の五十嵐力がVには最短。12月佐世保記念のVで18年を締めた五十嵐は、今年に入りG戦への出場が続く中でそれなりの結果を出している。4月川崎記念でも3度の確定板入りと、立ち回りはしっかりしていた。ここは機動力ある矢野昌彦との連係から差し脚を伸ばすか。矢野は毎場所確定板入りと悪くない近況。位負けする同型はいないし、後手を踏まずにしっかり仕掛けられるかどうか。

怖いのは、川崎記念で32③着とブレークした吉田茂生だ。緩んだところを逃さず仕掛けるのがスタイルだが、今回のメンバーなら先行基本の積極策で別線完封も。売り出し中の金ヶ江勇氣は逃げる末が甘い、まくりは威力ある。友定祐己を連れて一発を狙う。

地元・五十嵐力が決める



五十嵐力